

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結

討議年月日: 令和 3年 10月 4日

公表: 令和 3年 10月 18日

事業所名: こども発達サポートセンターじやんぼつぷ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8		
	2	職員の配置数は適切である	5	3	人員配置基準は適切ですが、利用児に対してスタッフの人数がしっかりできているか今後も検討していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7	1	身体に関して障害のある利用児はいないのですが、今後必要があれば対応していきます。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	5	PDCA研修が未実施のため、今後開催または外部研修等での参加を予定しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	1	本年度より評価表を作成しておりますので、活用し、改善していきたいと思っております。また、日々保護者様との連絡もLINEで行うなど意向を伺うようにしております
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5	2	第三者による外部評価等は今後検討の予定です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8		
適切な 支援 の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	8		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	1	見学、契約時、モニタリングはもちろん、送迎時やメールやLINE等で保護者様とは聞き取りをさせて頂いております。行動記録を毎日個別ノートに記載して把握し、個々に合わせた支援計画を作成しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	1	毎日のミーティングや月、週の会議でスタッフが自由に意見を言いながら支援方法を相談しながら共有出来るよう取り組んでいきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	2	今後少しずつ利用児の様子を見ながら内容を変化させることも検討します。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	2	利用児のことをよく観察しながら様々な支援方法を探していき、課題等の設定を今後もしていきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	1	個々の考慮を取り入れながら作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	5	送迎の時間がばらばらで終了時に出来ない場合は、個別ファイルや保育ノートに記入し、共有していきます。また支援時間前にする打合せの中や会議等で共有できるようにしていきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っている	7	1	ガイドラインに沿った支援を心がけていますが、改めて内容を研修等で共有します。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7	1	学校と連絡を取り、見学等のご協力や、各会議には児童発達支援管理責任者が参加しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	2	医療的ケアが必要な子どもや子ども等のご利用がありません
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	1	各関係者関係機関と連携を行っております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	2	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	1	情報共有を行っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	6	必要であれば行いますが、現在は行っていません
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	4	2	参加会議に関してファイリングしている場所等周知しておきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8		
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っている	3	4	プログラムとしての支援はしていませんが、相談会やメール等での支援を行っています	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	1	契約時に契約書・運営規定・重要事項説明書を必ず読み上げご説明しております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	3	相談会や面談、ライン等で連携をさせていただいていますが、職員にも周知させていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7		
	35	個人情報に十分注意している	8		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8		
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	7	本年度に関してはコロナ等配慮のため外部参加の運営は行っていませんが、今後の状況を見て行いたいと思っています。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7		
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7			

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 10月 18日

アンケート期間:令和 3年 9月 15日～令和 3年 10月 6日

事業所名 子ども発達サポートセンターじゃんぼっぶ 保護者等数(児童数) 32 回収数 25 割合 78.1%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23			2		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	2		4	利用して日が短いので分からない。	見学等にお越しいただき、職員の状況を見ていただけるようになります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	9		8	「私自身がそういう所に着目して、きちんと見ていなかったため把握できておらず、すみません。」	このような評価集計のあることをお知らせしておりませんでしたので申し訳ございませんでした。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	20	3	1	1		
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	17	5	2	1	「いつもいろいろなことを経験させて下さり、子どもがますます楽しめていると思います。」	活動内容を見直し、工夫を行っていきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	2	7	15	「コロナがやっている中で今はいまが難しい時期です。今はコロナで難しいと思うので、子どもも大変だと思います。」	現在の状況をご配慮いただき有り難うございます。今後状況を見てふやしていくつもりです。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	2	1			今後の面談等でご不明点をご説明させていただきます。よろしくお願ひ申し上げます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	5	2	1	「その日にあった出来事や活動内容がほぼ不明。本人に聞き取れないと分からない。連絡帳やメールでも良いので、その日の様子を教えてください。」	モニタリングや面談時と別で日々の様子をお伝えできるよう今後検討させていただきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	3	2	1		保護者に皆様へ面談の機会を増やしていけたらと思います。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	6	1	5	「毎週土曜日に開催される為、他事業所の利用日なので参加できずすみません。」	事業所の都合上土曜日開催で申し訳ございません。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	2	1	8		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	2	1		「LINEでのやり取りはともありがたいです。」	ご利用の保護者様との連絡をできる限りスムーズにお取りしたいと思っております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	4	2	4	「じゃんぼっぶだより、いつも楽しみにしています。楽しそうに写っている子どもの写真で様子がよく分かります。」	有り難うございます。今後も楽しみに見ていただけるようなお便りをお届け致します。
14 個人情報に十分注意しているか	20	1		4			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	22	1		2		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22			3		
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	24	1			「じゃんぼっぶ行く?と聞くとき!と喜んで楽しみにしている。先生たちのこと大好きで、いつもじゃんぼっぶでこんなことやりたい!というワクワクをかかえて通所しています。」	お子様たちが楽しみにして来ていただけることがなによりもうれしく思います。これからもじゃんぼっぶでの活動が楽しく過ごせるように努力して参ります。
	18 事業所の支援に満足しているか	20	5			「送迎のときに詳しく活動の様子を知らせて下さるのでとても安心。食べられないものを工夫して配慮してもらったため空腹の心配が減りました。子どもたちのやがての成長を優先に考えてくれていて、とても満足です。本人は楽しみたいですが活動内容が毎週一律な感じがします。音楽リズムや体操、工作やおやつ作りやSST等もう少し内容が色々あると嬉しいです。」	専門的なことも今後少しずつ取り入れながら、じゃんぼっぶで楽しく過ごせる支援をしています。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせで実施されることが想定されている。